

第1回理事会 ご報告

日 時 令和8年6月20日（土）9：30～12：00 市庁舎5階 5-1 会議室

出席者 役員8名、理事14名、副理事3名

1 報告事項

1) 定期総会について

(1) 有効数： 206（内訳：出席101名、委任状提出105名）

(2) 当日欠席率： 13.4%（32/238名） 前年度は10%

2) 令和8年度世帯数と補助金交付について

(1) 令和8年5月1日の世帯数：21,036世帯（152自治会）

（令和7年5月1日の世帯数：21,724世帯（157自治会））

前年度比 688世帯減

内、地区自連加盟：130自治会、19,379世帯（前年度139自治会、20,365世帯）

直下自治会：22自治会、1,657世帯（前年度18自治会、1,359世帯）

(2) エリア（地区自連）ごとの世帯数

エリア	世帯数(増減)	エリア	世帯数(増減)
新田宿・四ツ谷	820（△38）	相武台	2,046（△71）
座間	1,214（△66）	広野台	652（△7）
鈴鹿長宿	221（△9）	相模が丘	4,413（△88）
星の谷	488（△13）	小松原	751（5）
皆原	554（△6）	ひばりが丘	1,767（△60）
入谷第二	1,860（△29）	東原・さがみ野	767（△190）
立野台	567（△229）	栗原	1,490（△83）
緑ヶ丘	907（△39）	南栗原	862（△63）

※行政への補助金申請は、6月11日（木）に提出済み。

(3) 単位自治会への補助金交付

・申請書発送：6月10日（水）（発送済み）

・提出期日：6月26日（金）

→単位自治会向け補助金は申請済。振込は例年通り8月上旬目途（目安：8/6）

(4) 地区自連への補助金

・交付比率：均等割4：世帯割6

・申請書配布：6月20日（土）第1回理事会（当日配布）

・提出期日：7月11日（土）第2回理事会

・振込時期：7月下旬ごろ（申請書が出そろった後）

→地区自連向け交付金（総額34万円）

・申請書：本理事会で配布、提出期限：7/11、振込：7/12頃

・16地区に配分（目安：現金2万円強/地区）

3) 部会の活動状況について

(1) 総務・組織

- ①不動産業者への情報開示 (4/1~4/30) 件数: 14 件
(5/1~5/31) 件数: 4 件

②自治会員優待制度協賛店

- ・協賛店舗数は91件まで拡大、100件達成に向け、引き続き拡充
- ・理事の働きかけで入谷周辺の飲食店が増加
- ・協賛店舗は、会議等での活用してほしい

→(補足)自治会員優待制度

協賛店は本日現在で92店(今週1店増)

理事からも近隣店舗への制度紹介や勧誘をお願いしたい。

また、利用レポートの公開や市自連ホームページでの紹介は継続して実施。

直近では、健康診断(人間ドック)の優待も開始。優待制度で新しい分野が開拓。

③自治会条例制定に向けた進捗報告

- ・条例及び下位規則で指定団体化を目指す(素案作成中)
- ・市議会議員の理解及び協力を要請

→条例案および下位規則を作成中

→市議会会期後に複数会派へ詳細説明し、超党派の支援で「議員提出議案」を目指す

→当初は市当局からの提案も模索したが、年度内制定を優先して議員提出議案として進める方針

→目的・枠組み

- ・地方自治法改正により「法定団体」と「任意団体」の間に「指定団体」を設けられるようになった点を活用
- ・理念条例ではなく、自治会・市自連が公的機能を担える実務的土台(制度・手続)を明確化する、実効性を重視した条例を志向

(2) 防災・防犯

- ・防災と防犯の2グループ編成(比率目安7:4)とし、相互支援で活動する

(3) 広報

- ・市自連ホームページリニューアルの進捗状況
- ・基本設計・環境構築完了、コンテンツ投入フェーズへ
- ・各自治会HPへのリンク集を整備

※ HPを保有していない自治会には有料サーバー共用枠の提供を検討

- ・地図クリックでの誘導や電子掲示板との連携は、広報部会で検討

→基本設計・環境構築は実験段階

→各单位自治会・地区自連向けの有料サーバー(市自連負担)共用枠も提供

(単位自治会の負担なし)

- ・HTML等で自由作成・アップロードが可能(詳細説明は追って提示)
- ・7月末~8月頃に各団体で無償利用開始できる環境整備が目標

(4) 環境

→製紙工場の視察は、具体的な日程等実現に向けた検討に入る

4) 役員の外部組織委員会等への割り振りについて

→全案件が稼働しているわけではない

(例：座間市景観審議会、キャンプ座間協議会等は未開催)

→市への関与を停止する場合は、これら外部委員派遣の撤回も含まれる

5) 理事・副理事の担当部会について (再掲・確認)

6) 「ふれあい」第83号について

- ・役員、理事、副理事紹介の掲載
- ・健康増進 (人間ドック) 記事を掲載
- ・自治会員優待制度について

相模大野駅近の人間ドック (ヘルスサイエンスセンター) が自主的に登録
4, 400円引+国保補助1万円→自己負担が31, 800円で受診可

7) 市との意見交換会について

- ・第1回 6月22日 (月) 13:30～ 市庁舎4階 4-3会議室
- ・市自連からの議題提出なし
- ・市側から2件提出あり

学校再編に係る説明 (教育総務課)

美化デー及び環境美化等推進団体補助金 (クリーンセンター)

→学校支援に関する説明、環境美化推進団体補助金の周知・相談が議題

→環境美化推進団体補助金は活用で年4～6万円程度の補助が見込めるため、引き続き周知に努め、活用を推奨したい

8) タウンニュース社の自治会町内会をデジタル面から支援するサイト

「JichiCa (ジチカ)」について

- ・横浜市西区・栄区で運用中の自治会デジタル支援サイト導入を検討中
- ・自治会で編集可能な情報発信と行政の防災・生活情報との自動連携を想定

→登録及び基本構築等の初期費用は無料

→ (機能)

- ・各自治会ページの枠提供・編集可 (「私の自治会」)
- ・いさまメール、ゴミ情報、「広報ざま」のほか、神奈川県警の防犯情報やタウンニュース記事等も同一サイト内で公開
- ・住所入力による「該当自治会検索」機能 (転入窓口での活用も想定)

→現時点での技術的課題を解消して全自治会分の検索データを一括作成予定

(7月理事会でお披露目することが目標)

9) 「マンション管理組合専用ポスト設置推奨」の取扱について

- ・国土交通省が、マンション管理適正化法に基づくマンションの管理や再生の情報をまとめた「マンション管理・再生ポータルサイト」を公開。
- ・市や県が作成した分譲マンションの支援制度の案内パンフレットや

「管理組合理事長宛て」の封書などの投函先として、管理組合専用ポストの設置が推奨されている。

- ・国交省ポータル／市HPの案内を市自連HPでリンクして紹介

10) 印刷機（リソグラフ）製版代の値上げについて

- ・現行の1枚50円から60円へ引き上げ

理由：メーカー価格が値上げされたため

→製版代を1枚50円から60円に改定（メーカー値上げを転嫁）

→インク代は市自連事務局の努力により据え置き（1ページ2円）

- ・枚数単価は従来通りで、製版（ページ単位）のみ上昇

→事務局では、印刷機の製版代改定（+10円）とインク代据え置きを周知し、価格表・利用案内を更新する

2 協議事項

1) 令和8年度各部会の活動について

- （1）総務・組織
- （2）防災
- （3）防犯
- （4）環境
- （5）広報

→各部会からの協議事項なし

2) 市民レク補助金の配分方法について

- ・当初支給は、事業費1/2（補助金額）の70%としたい
- ・全ての自治会又は地区自連からの実績報告受領後、残額を精算
- ・配分方法の変更に合わせて申請書式も変更

→各地区で持ち帰って検討し、反対意見等あれば事務局へ連絡

→天候等により事業が中止となった場合も、次年度に向けた景品・物品等の購入など柔軟な活用は可

→科目名称は運動会に特化した表記から汎用的な表現へ見直し

→市民レクの市長及び関係部局宛の案内状は一括して発出するので、各地区自連は日程確定後に事務局に連絡する

3) 「座間市総合防災訓練」への対応について

- ・今年度は、第1会場を相模野小、第2会場をサニープレイス座間（ボランティアセンター）とした上で、各自治会区域での参加型メニューを模索
- ・来年度以降は、「市内分散・住民参加型」へ移行したいとの意向
安否確認、情報収集伝達、避難誘導など負担の少ない訓練メニュー案を提示
 - － いっとき集合場所の運用と安否旗（札）活用の是非
 - － マンションの在宅避難方針（国交省動向）と地域訓練の検討
 - － 建物安全判定（応急危険度判定士相当）の訓練への対応

→市総合防災訓練は10月3日

→各自治会が第1会場に参集するのではなく、各地域で分散して開催参加を促進したい

との打診あり（今年度は一時集合・安否確認など負担の軽いメニューで検討を推奨）
→厚木市の防災推進員訓練（6/26-27）見学希望は事務局へ連絡すること
→10月3日の総合防災訓練への参加希望と実施メニュー（例：一時集合・安否確認）があれば事務局へ連絡する

3 その他

1) 委員会等の出席報告

(1) ひまわりまつり実行委員会

- ・8月14日（金）～16日（日）の開催が決定

→座間青年会議所が会場間をトゥクトゥクで連絡運行をする予定（通常バスも運行）

2) 事業等の紹介

①地域防災推進員研修会

- ・7月17日午後を予定
- ・事業実施に先立ち厚木市の防災推進員実践訓練の見学が可能

6月26日（金）14：30～

6月27日（土） 9：30～

いずれも厚木市「ぼうさいの丘公園」、各回50名規模で実施とのこと

②神奈川県建築士事務所協会

- ・設計者選定コンペシステム「住・緑・家（すみか）」

→設計者選定コンペの活用事例あり（自治会集会所案件も可）

→自治会集会所の建替・修繕等の助成

- ・座間市の新築補助は上限300～350万円が目安（他市では高額補助の例もあり）
- ・宝くじ助成では上限2,000万円

→補助金の組合せで建替等の実現も可能

→必要に応じて協会へ相談することも可能

③うんちくんのトイレットペーパー（備蓄用）一括購入

- ・1パック150m×6ロール（4人家族1か月分が目安）
- ・8パックダンボール入りで5,480円（税込み）…685円/1パック
- ・8パックダンボールサイズ46cm×45cm×33cm
- ・もしもの備えとして自治会館や集会所などにローリングストック
- ・災害時など、市場に不足が生じた場合に自治会員に配給も可能
- ・トイレットペーパーは純粋な紙なので、断水時の食器拭きなどにも応用可能

以 上